



## こんにちは！奉行さん

はな街道では日頃花壇の手入れをしていただいている水奉行様や寄金を提供していただいている花奉行様のはな街道への想いや活動の様子を皆様にお伝えたく、今後適時訪問レポートを掲載していく予定です。

第一回の今回は、はな街道事務局員が通りかかった際に熱心に水やりをされている姿を拝見した花奉行・水奉行の『共立株式会社』様に取材をさせていただきました。

共立株式会社様は明治43年創業。日本橋二丁目に本社を構え、損害保険代理業務や生命保険募集業務を行っている企業様です。はな街道へは平成26年3月に加入され、「花奉行」・「水奉行」としてとても熱心に参加協力いただいています。

市内のボランティア推進委員会が中心となって、毎週水曜日9時30分から、委員会メンバー（交代制）を中心に社内ボランティアメンバーが加わり総勢10名程度で3花壇に分かれて花壇への水遣りや雑草とり・ゴミ拾いを行ってくださっています。中央通りに面していないオフィスビルでさらに1階には水道栓が無いということで、ポリタンクに水を汲み台車に乗せて花壇まで運び水遣りを行っていただいています。

『ボランティアは社内で広く募集されているので、別のフロアの人とも交流することができる』という嬉しい報告もいただきました。また『花壇の手入れをしていると心が洗われる』と言ってくださる方もいて、綺麗になるのは花壇だけではないのだ、と担当者として少し誇らしく感じました。（取材/奥秋・芹沢） 今後も、各奉行（企業）さんの活動をかかわら版にてご紹介して行きたいと思えます。花壇の手入れについての工夫や苦労話等をご披露して下さる方がいらっしゃいましたらはな街道事務局までご連絡ください。



水やりのポイントをご紹介！よくご質問頂く内容をまとめました。



### 水やりポイント

私たちは、のどが渇いた時に水を飲みます。植物も人と同じで水不足になった時に、水を欲しがります。乾くまで水をあげないで、乾いたら、たっぷりと水をあげましょう。このメリハリが大切なポイントです！



#### ポイント1. 水やりの時間：

早朝～10時頃までにあげるのが理想です。特に夏は気温が高くなってから水やりをすると葉に付いた水がレンズの役割をして、葉が焼けてしまうことも・・・。



#### ポイント2. 水やりの方法：

悪い例 → 土の表面が濡れる程度では、ダメ！



根が水を求めて上へ上へあがってくる



水がほしいー たすけてー

土が乾くとあがってきた根は、水分補給できなくなり乾燥に弱くなってしまふ

良い例 → 水が根の下までいくように、**たっぷり**、あげる



根が下へと張ってくる



へーキ へーキ

土の表面が乾いても根が下にあるから、大丈夫

#### ポイント3. 水やりの量：

目安は、1㎡の大きさの場所に、3リットルの水量が適当です。ジョーロの底に書いてある数字がリットル数。ホースだと1㎡に、約20秒間水をあげれば約3リットルになります！

